

2017年2月  
第11号

朝鮮学校無償化実現・福岡連絡協議会  
— 朝鮮学校無償化裁判を支援する会 —

# 미래・ミシ通信

ミシとは未来という意味

事務局 ・ 北九州 〒807-0825 北州市八幡西区折尾3-5-1  
九州朝鮮中高級学校内  
TEL 093-691-4431 / FAX 093-691-4441

・ 福岡 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-50-6階  
福岡県朝鮮学校を支援する会  
TEL 092-633-3745 / FAX 092-633-3310

<http://msk-f.net>

mail : [info@msk-f.net](mailto:info@msk-f.net)

## 目次:

第11回裁判について 1

他地方の裁判状況 2

福岡県朝鮮学校を支援する会総会開催 2

大阪補助金裁判の不当判決に接して 3

朝鮮学校を訪問して 3

九州朝鮮中高級学校創立60周年行事開催 4



## 第11回裁判について

### ■ 第11回裁判

12月8日(木)14時から、第11回裁判が福岡地裁小倉支部203号法廷で行われました。

傍聴希望者は90名を超えていましたが、残念ながら今回も44名しか入らない法廷での裁判となりました。

今回の裁判には原告側からすでに提出済みの学者意見書に基づいた3つ準備書面と、被告(国)の提出した証拠に基づいた準備書面が提出されました。

#### 原告側が今回の裁判に提出した書面

- ◇ 準備書面(17)  
成嶋教授の意見書に基づいた書面
- ◇ 準備書面(18)  
安達教授の意見書に基づいた書面
- ◇ 準備書面(19)  
三輪教授の意見書に基づいた書面
- ◇ 準備書面(20)  
被告の提出した証拠に基づいた書面
- ◇ 証拠説明書(13)(甲A号証)  
甲A号証143~158

※ 今回、被告(国)からの書面提出はありませんでした。

裁判では安元隆治弁護士が第20準備書面に関して意見陳述を行いました。

安元弁護士は、無償化制度からの朝鮮高校除外の本質は、政治外交上の理由からというのが明白であるにもかかわらず、国はそうではないと主張してきた。その事に何度も反論してきたが、今回は国が提出した証拠に基づいて、その詭弁を

証明しようとするものだと、準備書面の主張意図を説明した上で、国が提出した証拠(乙71~73)の中で、乙71にはパブリックコメントに対する文科省の考えとして、『朝鮮学校については、拉致問題の進展がないこと、朝鮮総連と密接な関係にあり教育内容、人事、財政にその影響が及んでいることを踏まえ、現時点での指定には国民の理解を得られないと考えております』と明言しており、朝鮮高校の無償化不指定が政治外交上の理由そのものに他ならないことを自認していると主張しました。

また、乙72はハ号規程削除の、乙73は朝鮮高校不指定処分に関する文部科学省の決裁文書だが、この決裁文書の中には今回の裁判で被告(国)が主張するような内容が一つも記されておらず、乙71に明記されている外交上の理由だけが各閣僚の発言として紹介されている。

特に政治外交目的の象徴ともいえる拉致問題担当大臣の発言が紹介されていることから被告が政治外交目的で不指定処分を行ったことは明白だと主張しました。

そして結びの言葉として、本裁判における被告の詭弁の数々は呆れるばかりと論じた上で、国連をはじめとする国際社会から冷笑を浴びせられつつ、今日まで至っているのは、恥ずかしい限りであり、言語道断であると断じました。

裁判では進行と関連して、裁判官より原告弁護士に確認があり、原告弁護士

# 미래·ミレ通信

ミレとは未来という意味

は基本的に主張が終了した事を報告しました。

次回裁判では、被告弁護団が、前回裁判までに提出された原告第16準備書面までに対して反論書面を提出し、次々回裁判で今回提出された第20準備書面までの反論書面を提出する事が決まりました。

裁判の最後に、次回裁判も同じ203号法廷で行うとの裁判官の発言に対し、原告弁護団より、小倉地裁で一番大きな部屋を準備してほしい旨を要請し、裁判所で検討するとの返答がありました。

**次回裁判は2017年3月2日(木)14時から**行われる予定です。

## ■ 報告集会



裁判後に行われた報告集会では、金敏寛弁護士がこの日の裁判に提出された準備書面と裁判の進捗状況について報告を行いました。

金弁護士は、次回裁判、次々回裁判までに予定通り被告が書面を提出した場合、秋頃には証人尋問などの人証作業に入ること、結審は今年の冬ぐらいではとの認識を示しました。

また、全国の裁判状況に対して報告した上で、傍聴席が少ない法廷で裁判が行われ申し訳ないが、是非次回裁判も参加してほしい。傍聴希望者が多いことは裁判所に対するアピールになると訴えました。

その上で、現在、裁判所に対して検証申出を行い、必ず朝鮮学校に来るように要請しているが、次回裁判で再度、書面を通して申し入れを行う事も

約束しました。

報告集会では、安元隆治弁護士より意見陳述を行った内容に関して詳しい説明がありました。



また、福岡から駆けつけた後藤富和弁護士より、今回提出された準備書面には民族教育に対する素晴らしい内容が書かれているので是非皆さんも読んでほしいとの呼びかけがありました。

最後に、朝鮮学校無償化実現・福岡連絡協議会を代表して、福岡県教職員組合の辻傑委員長より、2017年2月25日に福岡市千早のなみきスクエアで、県内の朝鮮学校を支援する三団体共催で龍谷大学の金尚均教授をお招きして学習会を行った上で、全国統一行動の一環として県民集会、街頭活動を行うとの説明があり、集会参加者への参席を呼び掛けました。

## 他地方の裁判状況

### ■ 広島

2月8日に原告、被告双方が主張を行いました。3月8日に結審する予定です。

### ■ 大阪

2月15日に結審する予定です。大阪で行われていた補助金裁判に関しては1月26日に不当判決が下され、即刻控訴しました。

### ■ 東京

12月13日の裁判で無償化制定当時の文部科学省担当者の証人尋問が行われました。次回裁判、4月11日に結審する予定です。

### ■ 愛知

福岡と同様にまだ双方が主張を行っている段階です。次回裁判は3月15日に行われる予定です。

## 福岡県朝鮮学校を支援する会総会 開催

1月30日(月)にエル・ビービル6階会議室において「2016年度福岡県朝鮮学校を支援する会総会」を開催しました。参加は支援する会、朝鮮学校関係者など19名の参加でした。

総会は18時より、共同代表の中村元気さんの司会で進められました。支援する会を代表して共同代表の石村善治さん、朝鮮学校を代表して九州朝鮮中高級学校の全晋成校長の挨拶と移りました。全校長は1月26日の「朝鮮学校への補助金カット」の大阪地裁判決をめぐり、「まったく不当判決で認められない、最後まで闘っていく決意を聞いている。皆さん、先生方のご支援をお願いします。」と挨拶をされました。

来賓は原中誠志県議会議員より「厳しい社会情勢を乗り越え、朝鮮学校への支援の輪の拡大、日韓草の根交流など、活動の促進を図って頂きたいと思います。」とメッセージを頂きご披露いたしました。



続いて、議事に移り、前海満広事務局長より①活動経過と総括、②財政活動報告を一括提起、承認、続いて①活動方針、②財政方針を一括提起、意見・活動交流へと進みました。本総会の従来にない特徴としては支援する会の「支援議員団」の結成が出来たことです。支援議員団には原中誠志県議会議員をはじめ5名の議員の協力を頂くことが出来ました。ここ数年県行政への「申し入れ」が出来ていません。情勢を見計らってタイムリーに「申し入れ」を行って行きたいと思います。

意見・活動交流は司会の的確な発言指名や問題提起で有意義な総会となりました。最後に中村元気さんより「力をあわせがんばって行きましょう」と集約され閉会しました。閉会后に参加者らによる懇親会を行いました。

報告／事務局長 前海満広

2017年2月

## 朝鮮学校を訪問して 弁護士 清田美喜



ミレ通信をお読みのみなさま、アンニョンハセヨ。弁護士の清田美喜と申します。先日九州朝鮮中高級学校（以下、「ウリハッキョ」と呼びます。）

に見学に行かせていただいたので、そのことを書かせていただきます。

まずは、私の見学申し出を快く受け入れていただき、ありがとうございます。それなのに当日、緊張してもととの人見知りに戻ってしまい、最初は挨拶の言葉も出てこなかった（しかもマスク・眼鏡姿の）私には、生徒さん、先生方、保護者の方もさぞ驚かれたのではないかと思います。勉強や部活のお邪魔もして、すみませんでした。

そして、見学のことをミレ通信に書かせてください、と連絡協議会にお願いをしたところ、快く今号に載せていただきました。図々しいお願いを聞いていただき、ありがとうございます。

高校無償化福岡弁護士団で、ウリハッキョを訪ねる機会はこれまで何度もありましたし、私自身何度も訪れました。ですが、そのときは、勉強会や懇親会などのためでした。そして、一階より上の階に上がったことも、ありませんでした。

「ウリハッキョを見学させてもらえませんか？」とお願いしたのも、一人なのも、初めてのことでした。

そのせいか上記のとおり緊張してしまい、先生に校内をご案内いただく途中で、ようやく、こんにちは、そしてアンニョンハセヨ、と言えるようになりました。

教室、図書室、生徒会室、体育館...と、たくさん場所に案内してい



## 大阪補助金交付問題の不当判決に抗議し 新たな決意で福岡裁判の勝利をかちとろう 日朝学術教育交流協会会長 中村元氣

大阪地方裁判所は1月26日、大阪朝鮮学園が大阪府・市を相手取り補助金交付の義務付けなどを求めた裁判で、学園の請求を棄却する判決を下した。現在まで連日のように、国と行政、マスコミが一体となって行っている反共和国、反総聯、反朝鮮学校の不当な一連の攻撃に、本来なら公正に判断すべき裁判所までが、朝鮮学校だけを公的助成制度から排除し、民族教育の権利を否定したことに心からの怒りを禁じえない。

この1974年度に始まる大阪朝鮮学園への大阪府の助成は40年近くにわたって継続された事業であり、朝鮮学校が「地域社会の構成員としての教育が実施されている」という認識に基づき交付されてきたと聞いている。このことは、憲法や国際法規などで謳う、教育の機会均等や民族教育の保障の理念であり、政府・地方自治体の責務である。因みに2

いただきました。

一人本を読む生徒さん、私も何度も読んだ本、丸めた模造紙。

先輩が後輩に、一対一で、舞踊や楽器を教える姿。先輩の視線や動きの優しさ、後輩の夢中な様子。

はにかんだ笑顔。

思わず振り返った、カヤグム(注1)の美しい響き。たくさんのキャンバスとその一枚一枚にこもった輝き。

たくさんのかいに出会って、懐かしさと驚きが私の中で行ったり来たりして、あっという間の時間でした。

でも、今でも、夜お風呂でぼうっとしていたときに、いつの間にか静かだった体育館を思い出したり、廊下の絵のことを考えたりしていることがあります。

見学に行かせていただいたことで、学校に通っていた頃の自分自身にたくさん

014年には、国連人権差別撤廃委員会が日本政府に対して、朝鮮学校に高校無償化適用と、地方自治体に補助金交付の催促の勧告を行っている。このように、この問題は国際的にも極めて重要な「教育問題」である。しかし、この補助金不交付問題のきっかけは、2010年3月、当時の橋下大阪府知事が、「特定の政治団体と一線を画すこと」などの、いわゆる「四要件」を補助金交付の条件としたことから発生したもので、極めて政治的な問題である。なぜ、朝鮮学校だけが教育問題でなく、「政治問題」にすり替えられるのか、これらの不当性を到底許すことはできない。

福岡では高校無償化適用を求める裁判も進行している。私たちは、大阪の不当判決に抗議するとともに、福岡裁判をはじめ関連するすべての裁判に全力挙げて支援し、勝利をめざして頑張りぬこう！

会えたような気がしています。

そして、私が弁護士団で担当した意見陳述のときに、保護者の方から寄贈されたというお話を聞いていた、たくさんさんのチャンゴ(注2)をこの目で見られたことが、とても嬉しかったです。ウリハッキョは、「ウリ」の「ハッキョ」なんだなあと、しみじみ感じました。

今年のお祭りいつだろう、またたくさん来ようと思いつきながら、名残惜しく門を出ました。

最後になりましたが、お忙しい中校内をご案内いただき、私の質問やつたない考えに(いつもながら、そしていつも以上に)向き合ってくくださったY先生。カムサハムニダ。

注1 カヤグム

(漢字 伽耶琴): 民族弦楽器。

注2 チャンゴ

(漢字 杖鼓): 民族打楽器。

# すべての子どもには学びへの権利があります！

## 九州朝鮮中高級学校創立60周年行事開催

2016年10月23日、九州朝鮮中高級学校創立60周年記念祝典及び同窓会が盛大に催されました。当日は卒業生や恩師たちをはじめとする同胞達、そしてなによりも本校を心温かく応援して下さる日本の方々など計1,218名が参加され成功裏に行われました。記念祝典は3部に分けて行われ、第1部では本校の歴史と歩みが紹介されると共に、これまで多大な配慮とご協力をいただいた、同胞や日本の方々に

対する感謝の念が述べられました。第2部の記念公演では、全校生徒のこれからの未来に対する想いが華やかに披露されました。そして第3部同窓会では卒業生達が恩師達をまじえ楽しい一時をすごしました。60年の歴史の中で4,287名の卒業生を持つ本校は、同胞社会の発展とともに、日本の方々との友好親善をより深めるための人材を多く世に送り出してきました。これからも本校は在日同胞子弟のより

所として、民族教育のよりいっそうの発展に力をそそぐための努力を惜しまないことでしょう。(文責 九州朝鮮中高級学校)



## 会費(カンパ)のお願い

### ■会費(カンパ)のお願い

本会の趣旨に賛同いただき会費(カンパ)のご協力をお願いいたします。(振込先は右記参照)

○ 団体会費 一口 5,000円

○ 個人会費 一口 1,000円

これまでのご協力に厚くお礼申し上げますと共に、裁判の広範な支援の為には、これからも継続的なご協力を呼びかけていきたいと思っております。皆様の暖かいご支援をお待ちしています。

### ■ 郵便振込の場合

01750-7-164454

朝鮮学校無償化実現・福岡連絡協議会

### ■ 銀行振込の場合

福岡銀行折尾支店(普)2988609

朝鮮学校無償化実現福岡連絡協議会 事務局 ユン キョンリョン

### ■ 労働金庫振込の場合

九州労働金庫福岡県庁前支店(普)6713577

朝鮮学校無償化実現福岡連絡協議会 事務局員 前海満広